

各位

土浦一高探究学習推進室

よぎ先生の論文講座_事後アンケート（報告）

実施日：令和4年4月20日（水）放課後

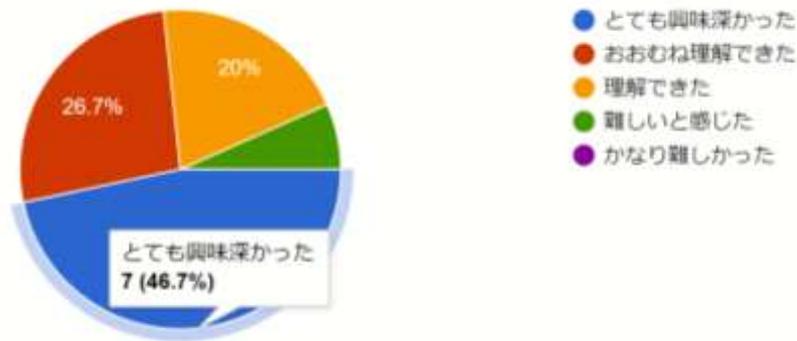
場 所：地歴室

講 師：プラニク・ヨゲンドラ 副校長先生

対 象：高校2年生探究委員 26名（出席率74.3%）

回答数：15（回答率57.7%）

1 講義を聴いたあなたの感想を一つ選んでください。



2 講義を聴いて、学んだこと、考えたこと、これから取り組む探究学習について、自分たちの研究にどのように生かしていくかを入力してください。

○実際にテーマは決まっていなくて、まったく取り組んでない状態だったので、早い段階で聞いて良かったなと思った。身近なことで不自由に思うことや疑問に思うことが結構思い浮かぶので、それらを解決する探究でもいいんじゃないかなと思った。

○論文と聞くと堅苦しくて難しそうイメージがあったが、手順を踏んで作成することで綺麗にまとまった論文ができるようになった。研究についても、今日学んだことを活かして充実した探究活動ができると良い。

○今日の講義で、論文だけでなく、探究学習の方法を知れてよかった。まずは自分のテーマ設定をもう少し具体的な目標を考えて立てるべきだと思った。調べたい好きな事を何も考えずにテーマにするだけでは結果的に不完全燃焼になってしまう可能性があるから、出来るだけ狭い範囲で深く、下調べをしっかりとした上でテーマを探究していきたい。

○論文は長くなければならないものという意識が何となくあったが、重要なのは文の長さではなく質なので、しっかりした根拠があるならば、長い論文ある必要はないというよぎ先生のお話が印象に残った。また、探究においてテーマ設定がいかに大事かが分かった。去年の探究が思うようにいかなかった理由の一つは、最初テーマがなかなか安定せず計画を頻繁に変えていたからだと思う。自分たちに合ったテーマを見極めていい探究ができるよう頑張りたい。

○今日の講義を聞いて、プロジェクトマネジメントと、それに基づいた焦点の絞られた調査と情報分析が大切であることを実感した。昨年度は、プロジェクトマネジメントが不十分で、焦点の定まらない調査をしてしまい、情報の整理ができなかったために、満足いかない論文になってしまった。これからは、昨年度の失敗を踏まえ、テーマを決めた後にまず自分たちの目的を明確にして、プロジェクトマネジメントなどを通じて調査や情報分析を進めていきたい。

○色々な視点から、「探究活動」というものを知ることができた。探究は、完璧でなくてはならない、と勝手に思っていたが、課題を残すことも探究だということを知り、新たな視点から考えることができると良かったと思う。私は今回の講義を聞いて、探究活動には様々な力が不可欠であることを再び実感した。

○プロジェクトを立ち上げて企画し、実行、監視していくための力を自分だけではなくそれぞれの長所がある同じ班のメンバーとこの活動を通して身につける、あるいは発達させていきたいと思う。また、活動において情報

収集の大切さを考えさせられた講義でもあった。昨年は情報収集が新型コロナウイルスによってほとんどできずに発表会を迎えてしまったため情報をほとんど共有できずに、悔いが残るものとなってしまった。今年は去年の反省と講義の内容を踏まえてより一層質の高い信頼性のある情報を収集し、分析してまとめていきたいと思う。今回このような貴重な講義で学んだ情報収集、分析の方法や論文を書く際のコツや注意点を生かしてメンバーと共に研究に取り組んでいきたい。

○自分の頭の中を言語化して紙や表に表すことで、より自分の思考を明確化できることを学んだ。特に初めに目次を作るという視点は、自分ではなかなか生まれなく、実際に本を執筆されている際に使った手法と聞いてイメージが湧きやすく、とてもわかりやすかった。よぎ先生から教わった事をきちんと活用して自分たちの論文が完璧なものになることを目指したい。

○テーマ決めや下調べの段階から気にかける必要のあることが多くあり、今までできていなかったことを意識することができた。また、ゴールの道筋を考えておくというのは去年やろうとして失敗していたことなので、表を使ったり終着点を導くまでの道筋を知ることができてとても助けになった。今年の研究で一つずつ当てはめて使いたい。そうすることで不完全燃焼にならなくなるというのは全く同感であるから、今回はやりきったと思える研究ができるだろう。

○去年の探究活動の際、途中で自分たちの目標から脱線して、迷走してしまったことがあった。そのため、今年は気をつけようと思っていたところ、そのような迷走を防止する方法を提供していただけたため、嬉しかった。2D、3D、また、目次をつけると言った作業は、一見面倒くさそうに思えるが、最終的に一番近道になるのでは無いかと思ったので、積極的に使っていきたい。

○探究活動を行う上で、全体の見通しが立ったのでやりやすくなった。探究活動をしていて詰まった時などにレジメを参考にしたい。

○昨年は、提出期限真近になったときに急いでやることが多く、とても計画的にやっているとは言い難かったので今回の探究では先を意識しながら計画を立ててやっていこうと思う。そして、今のままの研究テーマでは大きすぎるので、もっと細かく決めていきたい。どのように取り組むかの具体的な道がわかったことでとても活動しやすくなった。

○1年生の探究では、先のことをあまり考えずに勢いで活動を進めてしまって、結果的に夏休みに計画していたフィールドワークが休校期間と重なり、予定が狂ってしまった。この反省を活かして、よぎ先生の話にもあったように、今年は探究の全体像をしっかりと自分で理解した上で、メンバーとも共有したい。

○何かに取り組む前にまず最初に計画を立てるということの大切さを改めて感じた。先を見通して失敗をしないよう、もししてしまっても臨機応変に対応できるよう、ある程度の予想と推測も欠かせないものだなと思った。

○そもそも、自分が探究をするべきか否か迷っている。

3 あなたは、本日の講義を聞いて、これから取り組むべき探究学習について、現在の感想として最も近いものを、一つ選んでください。

